

# ごみゼロ新聞

発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会 TEL／0868-32-2203

## 7月1日から、レジ袋有料化がスタートします！

すでにレジ袋を有料化しているお店もありますが、  
7月1日からレジ袋の有料化が **全国一律でスタート** します。

### 有料化って ということ？

いままでは、購入した商品を持ち帰るためのプラスチック製の買物袋（いわゆるレジ袋）は、多くのお店で無料でしたが、7月1日からは、お店はレジ袋に必ず1円以上の金額をつけなければなりません。

### どんな袋が 対象になるの？

有料化の対象になるかどうかには、**4つの判断ポイント**があります。

#### 1 素材

##### プラスチックでできた袋

紙や布でできた袋は対象外

**対象**



**対象外**



#### 2 持ち手

##### 持ち手がある袋

持ち手のない袋は対象外

**対象**



**対象外**



#### 3 商品を入れるものかどうか

##### 商品を入れる袋

景品や試供品を入れる袋は対象外

**対象**



袋の中身が  
商品

**対象外**



景品

試供品

#### 4 辞退できるかどうか

福袋のように、袋も商品の一部になっているような袋は対象外

**対象**



**対象外**



こうしてみると、レジ袋は全部当てはまっちゃってるね・・・



ほとんど全部のレジ袋が有料になるのは  
わかったけれど、**例外**はないの？

以下の条件のどれかに該当すれば、  
有料化の対象ではなくなるのよ



### 1 厚さが50マイクロメートル以上のもの

厚さが50マイクロメートル以上の袋は繰り返し使うことができるほど頑丈なので対象外です。ただし、厚さが50マイクロメートル以上あることと、繰り返し使うことを推奨することを記載しなければなりません。

厚さが50マイクロメートル以上って、どれくらいなんだろう？



身近なものだと、津山市の可燃ごみの袋は約30マイクロメートルね。  
不燃ごみの袋は約45マイクロメートルよ。



### 2 海洋生分解性プラスチック100%のもの

海に流れ出てしまった場合でも、やがて分解される素材でできているものは、対象外です。ただし、海洋生分解性プラスチックの配合率が100%であることが第三者機関によって認証または認定されていることを記載しなければなりません。

自然界で分解される素材でできていれば対象外ってこと？



だからといって、ポイ捨てなんかしてはいけないのよ。  
いつかは分解されるといっても分解には時間がかかるから、  
魚が食べたりして問題になることには変わりはないわ。



### 3 バイオマス素材の配合率が25%以上のもの

袋の素材のうち25%以上がバイオマス素材の袋は、対象外です。  
ただし、バイオマス素材の配合率が25%以上であることが第三者機関によって認証または認定されていることを記載しなければなりません。

バイオマス素材の配合率が  
25%以上って  
どういう意味？



トウモロコシやサトウキビといった、  
石油以外の物質由来の成分を  
25%以上含んでいるということよ。  
その分だけ、石油の消費が  
少ないの。





この3つのどれかに該当すれば、有料にしなくてもいいの？

そうね。でも、『レジ袋の数を減らしていこう』というのが本来の趣旨だから、3つのどれかに該当しても有料化はする！というお店もあると思うわ。大事なのは、レジ袋を受け取らなくてもいいようなライフスタイルが定着していくように、私たち一人ひとりが気をつけるということね！



レジ袋は、買い物が終わって自宅に帰ったあと、その大部分がごみとして廃棄されています。時には、風に飛ばされるなどして川や海に流れていくものもあります。マイバッグを持参してレジ袋を使わないということは、家庭ごみの削減、石油資源の節約、海ごみの削減にもつながります。 **みんなでマイバッグを使いましょう！**

レジ袋の金額やサイズは、お店によって異なるから、レジ袋を買うときはよく確認してね！



## マイかご (マイバスケット) って知っていますか？

保冷機能のあるものやリュックサック型のものなど、さまざまなマイバッグがありますが、スーパーのマイバッグコーナー売り場にある「かご」型の**マイかご** (マイバスケット) をご存知でしょうか？

気になっているけれど使い方がよくわからない・・・という方！ 簡単にご説明します♪ (より詳しい使い方は、普段使っているお店等にご確認くださいネ)

①お店のかごに商品を入れてレジに運びます。



**マイかご**は空っぽのままレジに持っていきます。

②商品の入ったかごを店員さんに渡します。



③**マイかご**はレジを通した先の所に置くと店員さんが**マイかご**に商品を移します。



④あとはお金を払って、**マイかご**を持って帰るだけ♪

# 生ごみ処理機器の購入補助(令和2年度)

生ごみ処理機器		補助限度 (1世帯あたり)	補助金額
コンポスト (容量 130L)	庭や畑に置き、生ごみと土を交互に入れ堆肥にします。	2個以内	1個 2,600円
ぼかし処理容器 (容量 20L)	軒下などに置き、生ごみにぼかしをかけて堆肥にします。	2セット以内 (2個で1セット)	1セット 2,700円
電気式生ごみ 処理機	生ごみを温風で乾燥するタイプと、微生物が分解し堆肥化するバイオ式があります。	1台	購入金額の1/2 (上限3万円)

※補助の決まり(要件)があります。

過去5年以内に同じ補助を受けていないこと。

市税等に滞納がないこと。等

※必ず、購入前に電話で申し込みをしてください。

申請用紙をお送りいたします。

※予算の上限に達し次第、令和2年度の補助は終了します。

詳細は、環境事業課3R推進係 TEL:32-2203



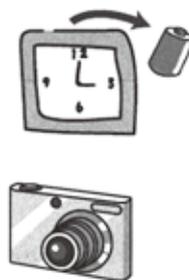
## 注意 指定ごみ袋に電池類を入れないでください!!

**電池類**は蛍光灯や水銀式体温計と同様に**資源ごみ**として、**青かご**で集めています。しかしながら、可燃ごみや不燃ごみの袋への電池類の混入が後を絶ちません。ごみ袋に混入した電池類が、火災を引き起こしてごみ処理施設を傷める原因になることがあります。

**必ず、資源ごみとして出しましょう。**

※地域のごみステーション以外にも、以下の場所でも回収しています。

- ・イズミゆめマート津山
- ・カインズ津山店
- ・津山市役所本庁舎
- ・津山圏域クリーンセンター



捨てる前に もう一度確認して!  
カメラやおもちゃの中に  
電池が入っているかも...



## お詫びとお知らせ

令和2年2月発行の「ごみゼロ新聞第64号」の資源回収に関する記事の中で、山陽マルナカ院庄店について、缶・びんの回収を行っている旨の記載がありましたが、令和2年5月1日現在、缶・びんの回収は行っておりません。お詫びして訂正いたします。

ごみゼロ新聞へのご意見・  
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』

津山市環境事業課3R推進係 Tel 32-2203 Fax 23-7055

E-mail: gomizero@city.tsuyama.lg.jp

